

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年6月3日

部局等名	環境部	課かい名	環境政策課	推進責任者氏名	渡辺 武
------	-----	------	-------	---------	------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	定時後の廊下の消灯、給湯室のポットの電源オフ、会議室えぼしの空調、換気チェック時の切り忘れ対応、コピー機の節電モード、倉庫の照明消し忘れなどを率先してエネルギー使用量の削減に努めました。また、エネルギー使用量を抑えるため、C-EMSレターにて会議室のエアコンや換気扇の消し忘れ防止やエアコンフィルターの定期清掃について周知・啓発を行いました。
	具体的内容	執務室の照明やプリンターの消し忘れがないよう声掛けを行い無駄遣いゼロに努めます。また、不要な照明や会議室の空調等の消し忘れに気付いた場合、状況を確認した上で消します。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	スケジュールにはノー残業デーに定時退庁を設定し、朝礼や退庁時に声掛けを行うとともに、定時退庁を前提とした業務進行管理を実施しました。
	具体的内容	月に一日以上は、全員で定時退庁をする日を調整し、実行に移して夜間電気の使用削減に努めます。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	C-EMSレターを通じ庁内へ適正分別を働きかけました。課内では、小さなメモ用紙などは、「ごみ」として出さずに封筒にひとまとめにし、リサイクルできるように古紙として排出するよう課内で努めました。
	具体的内容	古紙類やプラスチック類の分別を自課で徹底することはもちろん、庁内職員に向けたごみの分別について発信します。	

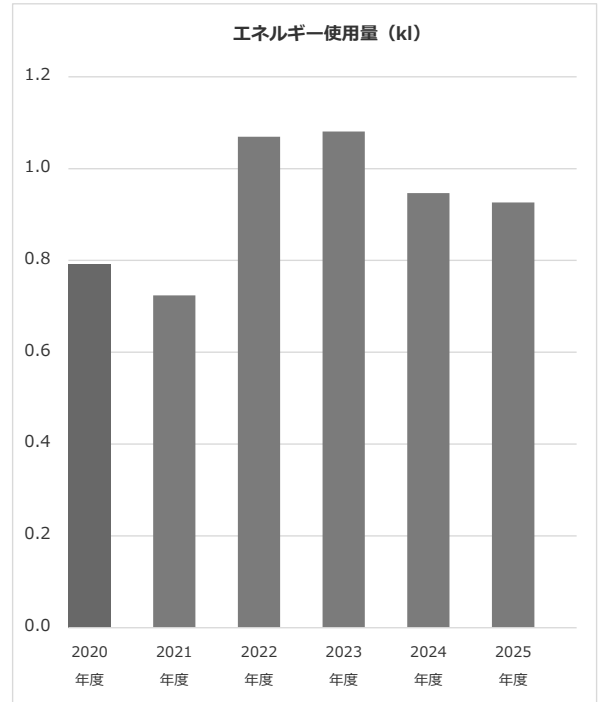
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	-2.2%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	南口マナースペースは、利用頻度は高かったものの、定期的なフィルター交換を実施したことで、エネルギー使用量を前年比でわずかに削減することができた。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	30.7	28.1	41.5	41.9	36.7	35.9
エネルギー使用量(kl)	0.8	0.7	1.1	1.1	0.9	0.9
対前年度比(%)	—	-8.6%	47.8%	1.1%	-12.4%	-2.2%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	南口マナースペース	計画	煙の吸引力を低下させないため、定期的にフィルターの交換を行い、併せて空気清浄機に異常がないか確認をする。
		実績	週1回のプレフィルター、2か月に1回のヘパフィルターの交換を行いました。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	課内会議にて、取組目標とその背景について共有を行い意識統一をはかりました。(6月25日)
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 実施	課内ミーティングで、取組目標とそれぞれの具体的な取り組みの共有を図った。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年6月3日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>課内で常にエコオフィス行動ルールを意識し、仕事に取り組むことができました。エネルギー使用量の削減については、定時退庁以外にも、離席時にPCの天板を閉じることや会議室、給湯室や廊下の消灯など積極的に努め、全庁に向けての「省エネ」の発信を行うことができたことで、C-EMS所管課として一定の役割を果たすことができました。</p> <p>また、マナースペースは週1回のプレフィルター交換や2か月のヘパフィルターの交換に加え、煙の苦情があった際には、フィルター交換を迅速に対応し吸い込みをよくしたことにより前年比-2.2%の削減ができたと考えられる。今後は利用実態を調査し、さらに削減に努めていきます。</p>	<p>環境政策課職員は高い環境意識のもとエネルギー使用量削減に取り組んでおり、今後は他課の模範となるように課職員一丸となってエコオフィス行動ルールを徹底するとともに、取組事例や成果をC-EMSレターで発信し、他課への波及を図りながら、全庁でエネルギー使用量および温室効果ガス排出量の削減目標達成に向けて取り組んでいきます。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月28日

部局等名	環境部	課かい名	環境保全課	推進責任者 氏名	添田 裕巳
------	-----	------	-------	-------------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	短距離の移動や職員1名での現地調査には自転車を使用しエネルギー使用量の削減に努めた。
	具体的内容	現地調査を行う際、短距離での移動の場合は積極的に共用自転車を利用する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	外部研修、Web会議時の際は庁内タブレットに資料を格納し持参するなど紙資源の削減を図ることができた。
	具体的内容	外部研修やWEB会議などで資料を確認する際は、紙印刷を行う事を控え、パソコンを持参し、電子ファイルを開覧しながら研修等を受講する。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	文書を綴る際、リサイクルファイル使用や文書廃棄時にリサイクルできるファイルを保管するなど廃棄物の削減に努めた。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他の事務用品は繰り返し使用(リユース)する。	

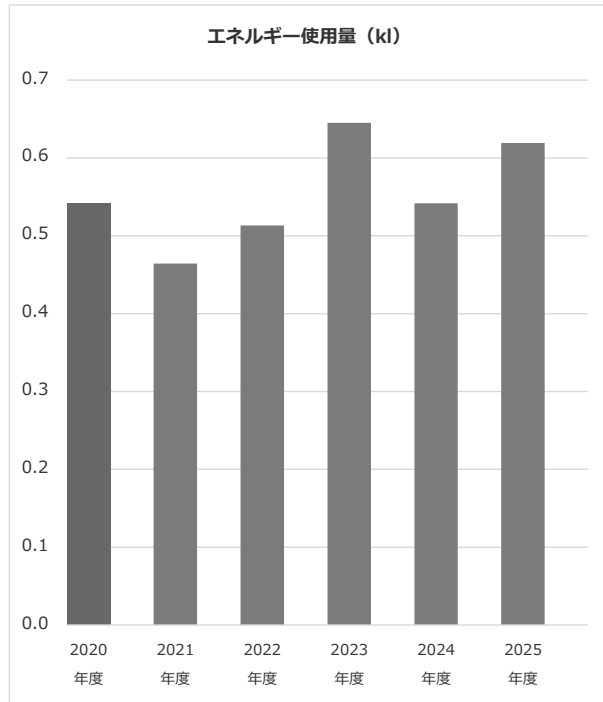
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	14.3% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	令和6年度中に海岸3か所の水栓をフラッシュバルブ化したことにより、水道使用料は前年度比7%削減したものの水の流量をセンサー管理したことによる常時待機電力が電気使用料増加要因の1つと考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	21.0	18.0	19.9	25.0	21.0	24.0
エネルギー使用量(kl)	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6
対前年度比(%)	—	-14.3%	10.6%	25.6%	-16.0%	14.3%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	公衆便所(6箇所)	計画	みんなのトイレに設置している温水洗浄便座等の運用方法を見直し、消費電力削減に努める。
		実績	温水便座の設定を微調整するなど消費電力量の削減を図った。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	書面により実施。G-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	書面により実施。法令順守を確認した。
新任・異動者研修	■ 実施	書面により実施。業務計画や業務内容を確認した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8 年 6 月 2 日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今はWEB会議が主体となり、職員も積極的にWEB会議に参加している。これにより庁舎内のみならず地球環境へのエネルギー負荷の低減に繋がっている。</li> <li>・公衆便所における照明、みんなのトイレに要する電気使用量は、安全性と使用者の快適性を損なわない範囲での改善に限界がある。</li> <li>・電子通信が庁舎内外を問わず利用されているためペーパーレスに貢献している。</li> <li>・紙使用に際しては裏紙利用を積極的に進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の省エネ行動には限界があるものの、従来の節電や再資源化といった地道な取り組みは今後も継続していく。</li> <li>・さらに、近年注目されている『デジタルクリーンアップ』の視点を取り入れ、サーバー電力の削減に貢献するため、まずは個人の保存メールやPCドライブ内のデータ整理から着手したい。</li> </ul>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日：令和8年6月1日

部局等名	環境部	課かい名	資源循環課	推進責任者 氏名	小俣 昇士
------	-----	------	-------	-------------	-------

## (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

## ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標	実績／今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	荷物の運搬などエレベーターを利用しなければならない状況を除き、上下3階の移動は、階段を利用した。
	具体的内容 エレベーターの利用を控え上下3階は階段を利用します。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	内部で使用する資料は裏紙の利用を心掛け、対外的に使用する資料は両面印刷や集約印刷を行い、資源の有効利用を推進した。紙の利用を減らす取り組みもあわせて行って行く必要がある。
	具体的内容 両面印刷、集約印刷、裏紙の再利用を推進します。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	保管されている資料を整理し、資料は古紙に、ファイル等の事務用品は再利用した。
	具体的内容 ファイルや封筒、その他の事務用品は繰り返し使用(リユース)します。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

## ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

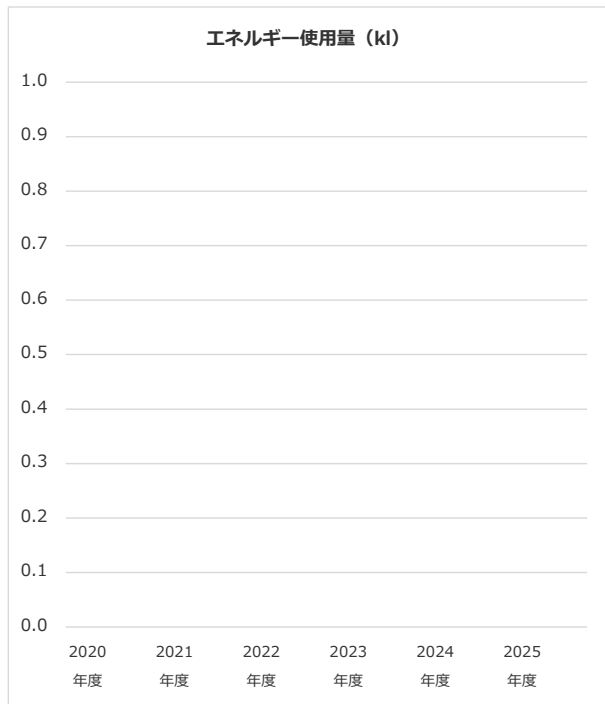
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

## 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況
1	0	計画 0
		実績
2	0	計画 0
		実績
3	0	計画 0
		実績



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月17日実施。C-EMSの概要及び当該年度の「重点確認項目」について確認するとともに、取組目標及び具体的な取組について周知した。
法令遵守確認研修	■ 実施	廃棄物処理は各主管課、回収調整とマニフェスト管理は資源循環課にて実施のため、様式2は資源循環課にて作成し各課に参考送付した。
新任・異動者研修	■ 実施	課内ミーティングにおいて、C-MESの概要と当課の取組目標及び具体的な取組を周知した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月27日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>全庁目標を達成するために、設定した重点取組項目を推進するため、各項目の具体的な内容の実施に努めた。とりわけ、廃棄物の削減において、事務用品(消耗品以外)はリユースをし、新たに購入は行わなかった。</p>	<p>引き続き資源の有効利用と廃棄物の削減の模範となるよう取り組むだけでなく、全庁的に周知啓発の強化を行っていく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 8年 6月 4日

部局等名	環境部	課かい名	環境事業センター(管理担当)	推進責任者氏名	加藤 秀基
------	-----	------	----------------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	昼休みに不必要な照明等を消灯するとともに室内の使用していない箇所の電気を細目に切ることによって節電を図りました。
	具体的内容	昼休みに不必要な照明を消灯します。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品を所定の棚で在庫管理し、計画的な購入を実施しました。
	具体的内容	事務用品は計画的に購入し、適切な在庫管理を図ります。また、紙ファイル等の再利用を徹底します。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	中間期には外気取り入れを積極的に行い、自然換気による空調負荷の低減を図った。また、空調時も空調風量を強から弱運転に切り替えて運用しました。
	具体的内容	中間期(春季・秋季)は対角線上に窓やドアを開放し、自然換気を行います。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

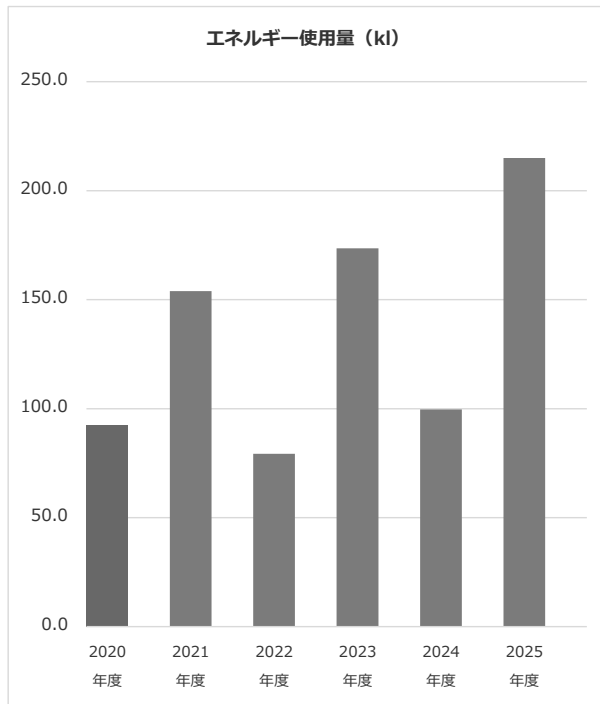
実績	前年度比	115.7%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	修繕等のため、焼却炉及びボイラ・タービンの停止期間が前年度より長くなった。よって、発電していない期間が長くなり、買電量が増加したため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	3578.7	5965.7	3074.9	6725.3	3863.0	8332.0
エネルギー使用量(kl)	92.3	153.9	79.3	173.5	99.7	215.0
対前年度比(%)	—	66.7%	-48.5%	118.7%	-42.6%	115.7%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	環境事業センター(旧清掃事業所)	計画	空調設備の定期的な保守及び点検
		実績	計画的に実施した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月11日に実施。G-EMSの概要と今年度の「重点確認項目」について確認と、取組目標及び具体的な取組を確認した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月11日に実施。環境リスクと対応手順について確認した。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 6月 4日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
焼却施設の安全運転のため修繕を行った事に因り、買電量が増加し、省エネの目標は達成できなかった。しかし、修繕後は炉の安全な運転及びタービンによる安定した電力供給が実施できた。	今後においても引き続き職員の環境配慮の意識啓発をはかり、不要な照明の消灯、空調機の運転管理などによる節電等を心がけ、省エネを意識した施設の安全管理に努めます。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 8年 6月 4日

部局等名	環境部	課かい名	環境事業センター(業務担当)	推進責任者氏名	加藤 秀基
------	-----	------	----------------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	公共施設の収集時や現場調査の際に本庁事務連絡を行う、近い現場は予定を調整し乗り合いで行くなど効率化を図った。
	具体的内容	公用車の効率的利用(所内と本庁との事務連絡の効率化)の実施やエコドライブに努める。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	裏紙を積極的に使用し、2アップ印刷なども活用し再生紙の使用枚数削減を図った。
	具体的内容	裏紙の積極的な使用、2アップ印刷などにより再生紙の使用枚数削減を図る。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	冷暖房使用時間の節減に努めた。また、事務所職員はアロハシャツ等の着用も積極的に活用した。
	具体的内容	冷暖房使用時間の節減及び使用していない照明の一部を節減する。	

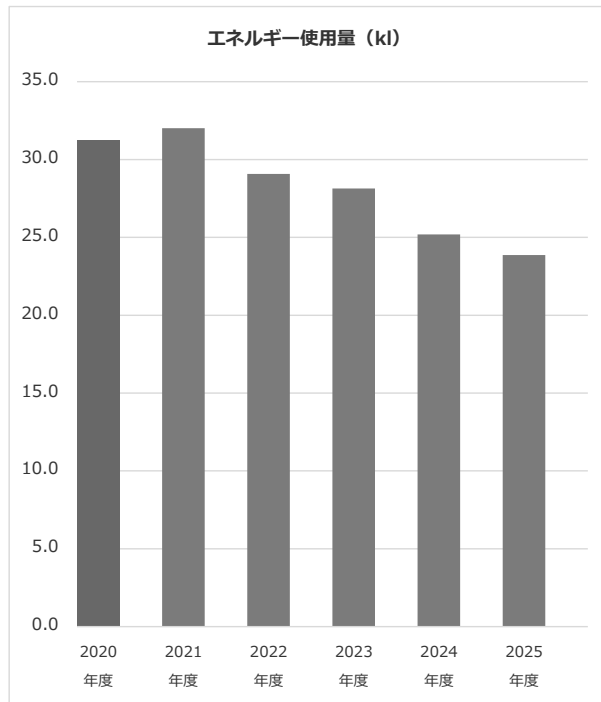
【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	5.2%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	全職員が取組目標達成のため、削減に努めた結果と考える。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	1211.7	1241.0	1126.8	1091.0	976.2	925.0
エネルギー使用量(kl)	31.3	32.0	29.1	28.1	25.2	23.9
対前年度比(%)	—	2.4%	-9.2%	-3.2%	-10.5%	-5.2%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	環境事業センター(旧収集事務所)	計画	空調設備の定期的な保守及び点検
		実績	フィルターの清掃や自主点検を実施した。
2	環境事業センター(旧収集事務所)	計画	職員啓発のため、空調、照明利用の省エネ協力を朝礼やポスターを掲示する。
		実績	朝礼等で定期的に周知した。
3	0	計画	0
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月12日実施。G-EMSの概要と今年度の「重点確認項目」について確認と、取組目標及び具体的な取組を確認した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月12日実施。環境リスクと対応手順について確認した。
新任・異動者研修	■ 実施	年間を通して、随時情報の共有を行った。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 6月 4日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
アラームを活用してボイラー管理時間を徹底することや、燃料費等の日々の推移経過などを職員がしっかりと把握し、また共有するなど、高い意識で取り組むことができた。	引き続き高いレベルで取り組みを行うとともに、異動者や新採用職員等にも周知をしていく必要がある。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 8年 6月 4日

部局等名	環境部	課かい名	環境事業センター(堤十二天最終処分場)	推進責任者氏名	加藤 秀基
------	-----	------	---------------------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	昼光利用が可能な場合や不在時において、事務室照明の消灯を実施しました。
	具体的内容	不必要な照明を消灯します。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	処分場の剪定枝はリサイクル業者へ引き渡し、リサイクルを促進しました。
	具体的内容	剪定枝をリサイクル施設に搬入し、リサイクルを促進します。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	消耗品を倉庫で一括管理を行うことで、在庫を明確にし、必要なものを計画的に購入しました。
	具体的内容	消耗品は計画的に購入し、適切な在庫管理を図ります	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

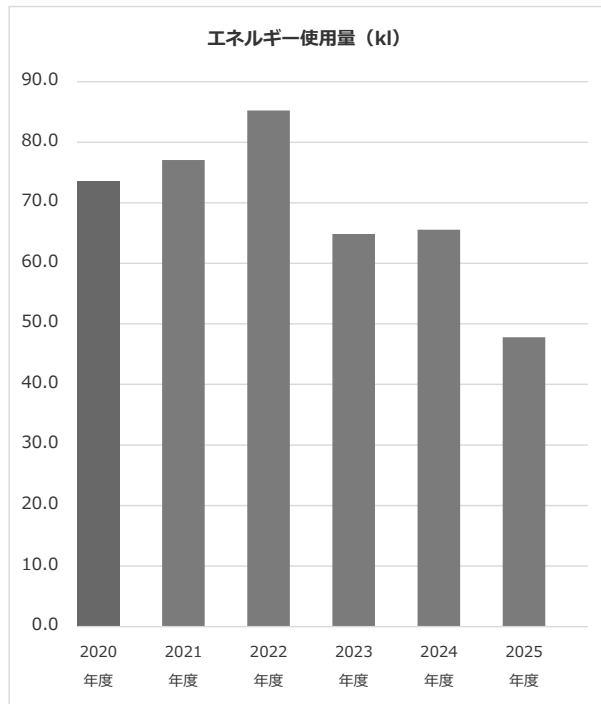
実績	前年度比	-27.1%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	年間を通して雨量が少なかったため、水処理施設の稼働が少なくなり電気使用量の削減につながった。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	2852.5	2986.2	3304.0	2514.0	2540.3	1852.0
エネルギー使用量(kl)	73.6	77.0	85.2	64.9	65.5	47.8
対前年度比(%)	—	4.7%	10.6%	-23.9%	1.0%	-27.1%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	環境事業センター(堤十二天最終処分場)	計画	空調設備の定期的な保守及び点検
		実績	計画通り実施した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月11日に実施。G-EMSの概要と今年度の「重点確認項目」について確認と、取組目標及び具体的な取組を確認した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月11日に実施。環境リスクと対応手順について確認した。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 6月 4日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
天候の影響も大きいですが、施設の稼働がよく管理され、電気量の削減につながり省エネ目標を達成することができました。また、屋外作業も多い中で体調を崩す作業員も無く、適切な体調管理が行われました。	今後においても、引き続き職員の実環境配慮の意識啓発を図り、不要な照明の消灯、空調機の運転管理などによる節電等に心がけ、省エネを意識した施設の安全管理に努めます。